

かきへい死に係る本市の支援策について

産業部農林水産課

<支援策の具体的な内容>

□財政的な支援

「かき生産安定緊急対策事業資金利子補給金」

かき養殖業経営体への運転資金の融資に対する利子補給を行うものです。

【償還期間】 10年（うち据置期間2年）

【貸付利率】 無利子（利子補給割合：県1/2、市1/2）

【予算額】 200,000千円 ※R7.12月補正予算にて、債務負担行為済

「漁業共済掛金助成補助金」

受益者である漁業者が経営困難となることを防止し、経営の安定へ繋げるために、保険料掛金の一部補助を行うものです。現行の支援内容の拡充を行い、補助率を引き上げるものです。

【補助率】 現行：約10% → 拡充後：約30%

【予算額】 16,000千円 ※R7.12月補正予算にて、計上済

□中長期的な支援

「底質改善事業補助金」

漁場環境の改善を目的として、市内漁協が実施主体となって行う、海底耕うん等による底質改善事業に対して補助金を交付するものです。

【予算額】 34,100千円 ※R7.12月補正予算にて、計上済

【内訳】

(千円)

補助対象	上限額	数量	計	備考
海底耕うん機購入費	500	11漁協	5,500	
かき殻敷設材料費	2,500	11漁協	27,500	かき殻約1,400t 面積約4.3ha(かき筏約215台分)
海底ごみ用ごみ袋購入費	100	11漁協	1,100	
合計			34,100	



「下水処理施設の能動的管理運転による実証試験への参加」

水産資源の回復のため、広島県が進めている栄養塩類管理計画の策定に向けた、下水処理施設の※能動的運転管理による実証試験に参加します。

実証試験は、市内7か所の下水処理施設で令和8年2月から3月末まで実施します。

※下水道放流水に含まれる栄養塩類（窒素）の濃度を高めて下水処理施設を運転すること